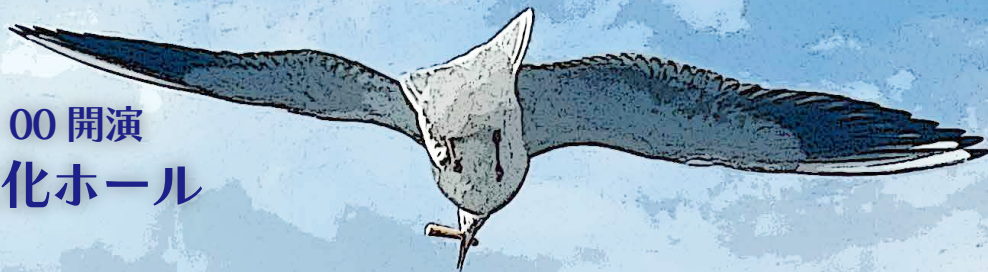


2026年

7月26日(日) 13:00開演

ながす未来館 文化ホール

※開場は開演の30分前



—歴史の教科書には太文字では載らない、豊かな町の記憶—

# 演劇「わたしの人生の物語、つづく。長洲町編」

構成・演出：永山智行（劇団こぶく劇場／宮崎）

入場無料

【出演】

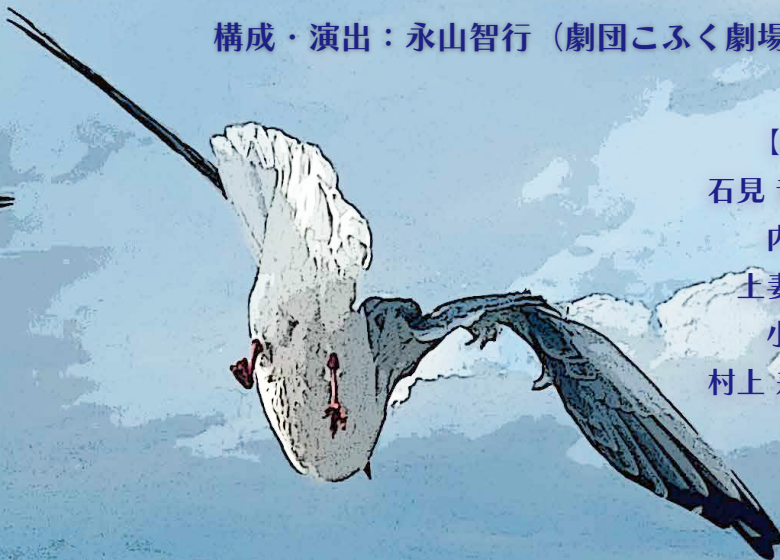
石見 音々子

内田 翔

上妻 利博

小柳 銀

村上 差斗志



長洲町にゆかりのある方々にそれぞれの「人生の物語」をうかがい、そのインタビューを構成、上演する演劇作品です。演じるのは、6月から開講している演劇ワークショップ参加のみなさん。福島県いわき市では2015年からつくり続けているインタビュー演劇作品を、長洲町バージョンで上演します。

ところで、最近誰かがあなたの話をゆっくり聞いてくれましたか？ うれしかったこと、さびしかったこと、言葉にできない沈黙だって、そこに耳を傾けてくれる人がいてくれるだけで、人間は深く安心することができるものです。生身の人間より画面を見る時間が長くなってしまった今、お互いの生きたことばに耳を傾け合う時間は、町が町であるために、これからほんとうに欠かすことができない大事な社会基盤となるはずですよ。

まずはこの町に暮らす誰かの人生に耳を傾けてみませんか。そして、みなさんが出会ったその人生の物語を、また多くの方に語ってみませんか。

人と人が、そうして物語を通してつながっていく。そんな時間がここにはあります。

(永山智行 - 演劇ワークショップコメントより -)

1967年生まれ。劇作家、演出家。宮崎県の三股町立文化会館をフランチャイズとする劇団こぶく劇場代表。2001年『so bad year』でAAF戯曲賞受賞。2006年から約10年間、公益財団法人宮崎県立芸術劇場演劇ディレクターも務め、九州の俳優を集めてのプロデュース公演「演劇・時空の旅シリーズ」を企画・演出した。2022年、永山智行戯曲集「口マンス／いきたひと／猫を探す」が而立書房より出版。



永山智行

主催  
問い合わせ



Nagasaki Mirai-kan

ながす未来館

〒869-0123 熊本県玉名郡長洲町長洲 2760

(指定管理者：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社)

Tel 0968-69-2005 Fax 0968-69-2560 Mail nagasumiraikan1997@gmail.com